



ゆうすい NEWS No. 57

平成 29 年 2017. 9. 21 発行



題字: 大岡 信氏(詩人)

三島ゆうすい会事務局 〒411-0037 静岡県三島市泉町 5-3
Fax 055-975-6516 E-mail river@yusui.org
URL <http://www.yusui.org/>
※事務局員は常駐しません。
E-mail や Fax で、ご連絡いただけると助かります。

宮さんの川に「水車」リニューアル設置！「遊水匠の会」の協力で！



このほど、宮さんの川に、水車がリニューアル設置されました。ご尽力いただいた「遊水匠の会」の上村勝美さんと安藤英彰さんにお越しいただき、6月4日(日)8:30より、感謝の気持ちを込めて、材料費の一部をお渡し、参加者全員で水車の完成を喜びました。水の都・三島の原風景の1つである水車は、これからも、宮さんの川の水辺で、懐かしい思い出を奏でながら、水の都の未来への橋渡しをしてくれることでしょう。

作製された方々は、「水車は回転させるものなので、円滑に回らせるには「心」を出すことが大事で一番苦労するところでした。今回の6尺水車は、原寸大の設計図があってそれをパーツごとに手で描きだし、木材に当て切り出しました。これもなかなか難しく、寸法を少しでも違えればその部分の重さが変わり、回転に影響するので気を抜けないところがありました。特に気を遣ったのは、中心部の芯棒が通る円で、対になる2カ所の切り出しでした。このような苦労があってあの水車が出来あがっていることを思うと、感慨深いものがあります」と述べていらっしゃいました。

第14回・身近な水環境の全国一斉調査に協力



6月4日(日)、三島市内班(塚田冷子、小松幸子、大村洋子、大村暁伸、水野幾子、松根典子)、大場川班(青木利治、平林紘治、宇水勉、西川勝美、岩田重理)の2班に分かれ、出発しました。



三島市内班は、源兵衛川上流の芝橋付近、源兵衛川中流のかわせみ橋付近、御殿川の通学橋付近、桜川の寿楽橋付近4カ所で、各3回ずつCODを測定し水質調査を行いました。

天候は、晴れ。現地気温は、24.7℃、27.4℃、29.5℃、28.0℃で、現地水温は、17.4℃、17.9℃、18.1℃、18.0℃でした。COD値は、芝橋付近で1.2.1.かわせみ橋付近で1.1.1.通学橋付近で0.0.1.寿楽橋付近で0.0.0.でした。これらは、三島市街地のせせらぎが、きれいであることを示しています。





青木橋下流



神川橋



神川橋



山田川との合流点

一方、郊外の大場川班の測定値は、次のようでした。青木橋付近、神川橋付近、山田川合流付近の3カ所で調査しました。現地気温は、26℃、25℃、28℃で、現地水温は、22.2℃、21.8℃、22.7℃でした。各3回のCOD測定値は、青木橋付近で、2.2.2. 神川橋付近で、2.4.3. 山田川合流付近で、2.2.2. でした。

「神川橋付近で、雑排水などの流入が少しありそうだ」というのが、調査に行ったメンバーの感想でした。

「第33回三島ホテルまつり」今年も本部・西門・駅前口で協力



6月10日(土) 13:00~20:00 開催の「第33回三島ホテルまつり」(主催: 三島ホテルまつり実行委員会・秋山峰治実行委員長)に、今年も協力しました。イベント会場である楽寿園の、西門・駅前口の入場者は、それぞれ、164人、5,605人の合計5,769人でした。源兵衛川のホテル観賞は例年どおり大人気で、三島の初夏の風物詩を多くの人が楽しみました。



台湾の方々も川を守る活動に関心が!

8月8日(火)、台湾からの視察者が、川について聞きたいと宮さんの川に立ち寄り、塚田冷子会長に日頃の地道な活動について語ってもらいました。

大学生の兄妹は、「祖父が台湾の川を守る活動を続けているので、日本でも高齢の方々が熱心に川を守る活動に関わっていることを伝えたい」と感激していました。



「第4回・ミニミニ水力発電コンテスト」に協力



ポンプを使った試し放水 8/10



水車の具合を試しに来た親子 8/15

4回目となる「ミニミニ水力発電コンテスト」が、8月15日(火)に白滝公園で行われました。24組の親子の創作した水車がポンプで吐出された水を受けて回り、LEDを光らせていました。三島ゆうすい会は、このコンテストの運営にずっと協力しており、水車の製作段階では指導員として活動してきました。



今年は、白滝公園の湧水量が例年と比べて極端に少ないという問題が起き、結局、ポンプを使うということで予定通り実施することができました。

8月15日は、視察で三島に来ていたアメリカの大学生たちも、富士山からの溶岩のある白滝公園で湧いている湧水や、それを活用したこの事業に興味を持ち、カメラを向けていました。



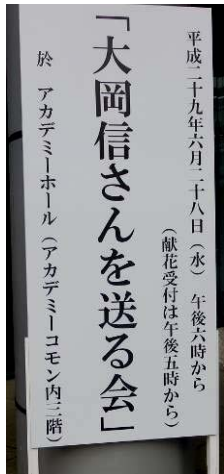
コンテストの様子 8/15



夏祭り期間中点灯する富士山と農兵踊りのイルミネーション 8/15



明治大学アカデミーホールでの「大岡信さんを送る会」に出席



6月28日(水)
18:00~20:00、



女優・白石加代子さんが大岡信さんの詩を朗読



約 650 人が訪れたという会場の様子
(NHKテレビ映像)



東京の明治大学・アカデミーホールで「大岡信さんを送る会」が開催されました。三島ゆうすい会の名誉顧問であった大岡信さんは、ふるさと三島の誇れる詩人であり、名誉市民・文化勲章受章者でもあります。今回、17:00の献花から、小松幸子副会長、青木利治副会長、大村洋子事務局長、大村皖伸理事が出席し、大岡かね子夫人にお悔やみの気持ちを伝えました。会場近くでは、早めに献花されて戻られたのでしょうか、寂しげな感じで支えられて歩くドナルド・キーンさんとすれ違いました。会場では、大岡信さんを慕う多くの三島市民、豊岡武士三島市長、川勝平太静岡知事にも会いました。

司会は、NHKの桜井洋子アナウンサー。栗津則雄(文芸評論家)さん、菅野昭正(フランス文学者)さん、谷川俊太郎(詩人)さんの弔辞が続きました。次の映像「在りし日の大岡信さん」では、映画『わが街三島—1977年の証言』の中で、子供たちに三島の水について小浜池で語っている若き日の大岡信さんが登場しました。ピアノ献奏は、一柳慧(作曲家)さん。大岡信の詩の朗読は、白石加代子(女優)さんで「水底吹笛(すいていすいてき)」が会場の人々を魅了しました。出席者には『大岡信の詩16』が手渡されており、朗読された詩や「三島町奈良橋回想」も掲載されていました。映像「ジュリエット・グレコの歌」の後、「大岡信さんと明治大学」と題して土屋恵一郎明治大学学長が、学生運動が激しくなった学生時代に、当時教授だった大岡さんが「君たちが世界の全てを否定するならば、僕はこの世界の全てを肯定する」と語ったと紹介し、とても印象的でした。最後に、大岡かね子夫人が、感謝の言葉を述べました。いつまでも余韻の残る「送る会」でした。「大岡信さんを送る会」は、大岡信研究会、大岡信ことば館、明治大学法学部の主催で、特に、遺影及び映像制作は、岩本圭司大岡信ことば館館長によるものでした。大岡信ことば館では、「大岡信追悼特別展」が、9月16日~11月26日(月曜休館)に開催されるそうです。

生徒が「三島ゆうすい会」の活動を学びに



7月30日(日)13:00に、三島市立中郷西中学校1年生の生徒8人(石井祐都さんほか)が塚田冷子会長宅を訪問しました。塚田会長、大村洋子事務局長、松根典子理事が「三島ゆうすい会」の記念誌などを示しながら、日頃の活動について紹介しました。

また、8月8日(火)には、静岡県立三島北高等学校の1年生4人(御殿川の近くに住んでいる佃さんほか、板垣さん、河崎さん、山田さん)が、御殿川の水質検査(COD、アンモニア、窒素酸化物)のことで聞きたいと訪れ、大村洋子事務局長が対応しました。

寿楽橋から「どんどん」を経由して赤橋までは、まあまあの水質だけれど、イトーヨーカドー近くはドブ川みたいで、臭いもすごく、アンモニア、窒素酸化物の値も悪かったとのことでした。気温や水温を測らなかったなど、十分とは言えない検査状況だったようですが、若い人たちが関心を持つということは貴重だと思いました。

「三島市民活動フェスティバル」 「展示の部」に協力



6月3日(土)10:00~16:00、三島市民活動センター4階で「三島市民活動フェスティバル」が開催されました。

記念講演は、演題「地震発生、その時どうする?」。講師は、渡辺日出夫さん(NPO法人アドラ・ジャパン)。

三島ゆうすい会では、5月31日(水)~6月6日(火)に、三島市役所本庁舎の玄関ロビーで、活動パネルの展示を行いました。

多くの市民に活動を知っていただく良い機会になっていると思います。

劇団いず夢（座長・藤田弓子）第25回定期公演 「いず夢版 十二夜」（原作：シェークスピア）



6月17日（土）、18日（日）に、藤田弓子名誉顧問の招きで、三島ゆうすい会のメンバーが両日に分かれて観劇。作品は、原作・シェークスピアの「十二夜」の「いず夢版」。

「阿呆な利口者でいるよりは、利口な阿呆でいる」と、配布のパンフレットにあります。恋愛がテーマのこの喜劇は、会場の葦山時代劇場大ホールに集まった観客を、楽しい笑いで包みました。三島ゆうすい会名誉顧問の女優・藤田弓子さん、ありがとうございました。

源兵衛川や宮さんの川の 清掃活動を撮影に！



8月6日（日）、所沢市にある日本大学芸術学部1年生の内藤瑠（りゅう）さんが、実家の小田原市から朝7時に来て、源兵衛川や宮さんの川の手入れ活動の様子を映像に撮影しました。高校時代は放送部だったそうで、8月18日（金）には、塚田冷子会長にインタビューしたいと再来訪。

昭和39年の「三島湧水を守る会」のこと、「水窪さん」のこと、昭和55年の「宮さんの川を守る会」のことなど、これまでの経緯をいろいろと語りました。今回の訪問には、塚田冷子会長、大村洋子事務局長、松根典子理事が対応しました。作品の仕上がりを楽しみます。

「折紙神像（おりがみしんぞう）」（昔、三嶋大社で販売）をご存知？

きれいな水と深い関係にある和紙について学ぶ機会が多い三島ゆうすい会ですが、「折紙神像」をご存知でしょうか？大変複雑な折り方で、大黒様（左）と恵比寿様（右）を折ってあります。かつて、三嶋大社（紅白の包み）で販売されていたそうです。「湧水神像」が作れたら…という話題も出たほど。右は大村洋子事務局長所有の「折紙神像」。

三島ゆうすい会のホームページ

「三島ゆうすい会」のホームページは随時更新中です。「ゆうすいNEWS」もカラー版で見ることができ、以前のホームページも閲覧できます。ぜひ、ご覧ください。

URL：<http://www.yusui.org/>



新入会員のご紹介 杉村 勝巳 様

定例活動のお知らせ

- ★自由参加
- ★雨天時は休み



宮さんの川の清掃

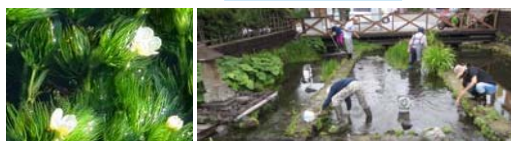
- ・原則 毎朝 6:30～
- ・宮さんの川へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「宮さんの川を守る会」と共に、清掃します。

「三島梅花藻の里」で ミシマバイカモ保全活動

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00～
- ・三島梅花藻の里へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、草取り道具等

源兵衛川の清掃

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00～
- ・水の苑緑地・かわせみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「源兵衛川を愛する会」と共に、清掃します。



源兵衛川の第2、第3ゾーンと 宮さんの川から、ヒロセパーク までの鎌倉古道の清掃活動

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:00～
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

源兵衛川のいずみ橋から 広瀬橋までのゴミ拾いなど

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:30～
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

桜川の清掃

- ・原則 毎月第1土曜日 10:00～
- ・白滝公園へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「桜川を愛する会」と共に、清掃します。

会費納入のお願い

本年度分会費の納入にご協力賜いますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ★正会費 3,000 円
- ★賛助会費 1口 10,000 円（何口でも可）

※下記のいずれかに納入してください。

〈お振込み先〉

- ・郵便振替 0840-4-118192
加入者名：三島ゆうすい会
- ・静岡銀行三島支店
普通預金 No.0346532
口座名：三島ゆうすい会
会長 塚田冷子
- ・スルガ銀行三島セントラル支店
普通預金 No.572969
口座名：三島ゆうすい会
会長 塚田冷子
- ・三島信用金庫西支店
普通預金 No.1042399
口座名：三島ゆうすい会
会長 塚田冷子